



(別紙様式3)

令和4年 3月 31日

事業完了報告書

文部科学省初等中等教育局長 殿

住所 京都市右京区花園寺ノ中町8  
管理機関名 学校法人 永守学園  
代表者名 理事長 永守 重信

年度WWL (ワールド・ワイド・ラーニング) コンソーシアム構築支援事業に係る  
事業完了報告書を、下記により提出します。

記

1 事業の実施期間

令和4年 4月 1日 (契約締結日) ~ 令和5年 3月 31日

2 事業拠点校名

学校名 京都先端科学大学附属高等学校  
学校長名 佐々井 宏平

3 構想名

世界協働のプラットフォーム  
同時双方向×高大連携×Nヵ国×世界課題

4 構想の概要

21世紀のサバイバルスキルと英語運用能力に加え、ポストコロナのニューノーマルに対応する高いデジタルリテラシーを有し、自ら課題を設定し、世界中の人々と協働して解決に導くことができる人材を育成する。そのため、事業関係機関と連携し、教科の枠組みを超えた高度で探究的な学びを実現する。課題探究テーマは「ニューノーマルにおけるSDGsの達成」とし、さらに、デジタルツールを利用して、同時双方向に世界中の高校、大学と連携し、世界の社会課題の解決を目指すフレームワークを作り出し、そのフレームワークを世界中のすべての高校生、大学生に開かれた学びのプラットフォームに発展させる。このプラットフォームは学習者間のフィジカルな溝を埋め、地球規模の学びを実現する。学びの成果は国際会議で共有し、さらに深化・発展した学びに繋げる。

5 教育課程の特例の活用の有無

無し